



04御議第643号
令和5年2月3日

御殿場市長 勝 又 正 美 様

全ての子どもを受け入れるインクルーシブ保育に対する取り組みについて（提言）

全ての子どもたちが障がいの有無にかかわらず住み慣れた地域で共に保育を受けることが望ましいとされており、^{*}インクルーシブ保育はそれを実現できる手段の一つであります。現在、本市において、ほとんどの保育施設・幼稚園でも障がいのある子どもや外国籍の子どもなどの受入れがなされ、インクルーシブ保育が実践されております。

しかしながら、様々な背景のある子どもたちを日々預かる現場においては、そのために必要となる人材や研修会及びインフラ整備等が追い付いていないことも、また実態であります。

本委員会は、これまで首記テーマに基づき他自治体への視察や研修会を行い、また昨年12月3日には市内の公立・私立保育施設、幼稚園、児童発達支援施設の代表者に参集いただき「福祉文教委員会議会報告会」を開催し、活発な意見交換会も開催することができました。

つきましては、このたび委員会としてこれまでの意見・要望を取りまとめましたので、ここに提言いたします。

※この提言で「インクルーシブ保育」とは、国籍、発達段階、障がいの有無、障がいの種類、年齢などの違いにかかわらず、“どのような背景の子どもも排除せずに同じ場で受け入れ、体験を共有し、感情を分かち合う保育・幼児教育”であり、全ての子どもが共に育ち共に学ぶ保育・幼児教育をいう。

御殿場市議会 福祉文教委員

委員長 阿久根 真 一

副委員長 川 上 秀 範

委 員 勝 又 英 博

委 員 本 多 丞 次

委 員 土 屋 光 行

委 員 神 野 義 孝

委 員 田 代 耕 一



1. 保育士・幼稚園教諭の確保及び処遇改善に向けた追加施策の具現化

- ①障がい児の受入れを行う保育施設・幼稚園への補助金の拡充
- ②保育士・幼稚園教諭確保のための宿舍借り上げ補助金制度の活用
- ③年度内におけるフレキシブルな人員増の推進
- ④有休取得奨励日の設定など気兼ねなく有休を取得できる環境の整備

2. 保育士・幼稚園教諭の負担軽減に向けた業務見直しとサポート体制の強化

- ①保育資格なし補助者の雇用などによる保育以外の雑務のサポート体制の構築
- ②日報や個別の保育記録など事務的な業務のICT化による効率化
- ③御殿場市独自の職員基準配置の設定と明確化
- ④保育士・幼稚園教諭以外のスタッフ配置の充実化
(看護師、養護教諭、カウンセラー、通訳ボランティア等)

3. インクルーシブ保育に向けた教育・知識習得機会の充実

- ①保育士・幼稚園教諭やスタッフに対する計画的な(定期的)講習会の開催
- ②保護者、民生委員・児童委員、近隣住民など地域に対する啓発活動の推進

4. インクルーシブ保育に適した環境・インフラ整備の推進

- ①インクルーシブ保育に適した教材や遊具等の調査・研究及び設置に係るサポート
- ②障がい児を受け入れるためのフリースペース、駐車場の確保や施設のバリアフリー化
- ③医療的ケア児を受け入れるための環境整備及び看護師の配置

5. 関係施設間の連携強化

- ①公立、私立をまたいだ保育・教育施設間の定期的な情報交換や視察などを行う相互の交流機会の創出
- ②発達相談センター、保健センターなど関係部署との定期的な情報交換の場の創出
- ③障がい児審査委員会(4回/年巡回)の継続